

【様式 2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	沖縄県
取組市町村名 取組団体・企業名	宜野湾市
取組の名称	琉球料理教室の開催
実施時期	令和元年7月5日、20日、8月19日
取組内容	沖縄の伝統的な食生活や食文化について広く市民へ普及・啓発を図ることを目的に、松本料理学院院長である「松本嘉代子先生の琉球料理教室」を開催しました。 今年度は、より多くの人に普及啓発できるよう、対象をミニデイ援助員向け（7/5）、保育園調理担当者向け（7/20）、食生活改善推進員向け（8/19）にそれぞれ行いました。 琉球料理教室では、基本的なだしのととり方から、食材の切り方、火加減、だしを加えるタイミングなど、調理の細かい点に至るまで実習を通して学びました。  ▲ミニデイ援助員向け  ▲保育園調理担当者向け  ▲食生活改善推進員向け

【様式 2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	沖縄県																		
取組市町村名 取組団体・企業名	北中城村																		
取組の名称	食育講座（食育きたなかぐすく）																		
実施時期	4月～12月																		
取組内容	対象：通園・通所児の保護者、児童保護者、妊婦 場所：幼児健診会場、各保育所、小学校、村役場庁舎内 参加人数： <table border="1"> <thead> <tr> <th>場所</th><th>回数（回）</th><th>人数（人）</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保育所（保護者）</td><td>5</td><td>34</td></tr> <tr> <td>小学校（保護者）</td><td>1</td><td>2</td></tr> <tr> <td>幼児健診会場</td><td>8</td><td>26</td></tr> <tr> <td>マタニティカフェ</td><td>3</td><td>5</td></tr> <tr> <td>父母教師会（PTA）研修</td><td>1</td><td>19</td></tr> </tbody> </table> 計 86名 保育所の送 保護者、幼児健 診の授業参観 迎に來られた 診会場や小学 に來られた保 護者の空き時間を利用して、食育 SAT システムを用いた食育講座を体験していただき ました。また、父母教師会の研修では、「バランスの良い朝ごはん」をテーマに講 話と食育 SAT（サット）体験を行いました。実物大の食品サンプルを用いた食育 SAT （サット）システムを活用することで、体験者に栄養の過不足や「少しの工夫で栄 養バランスが良くなる」ことに気付いてもらい、子どもの栄養を考える機会を通し て、自身や家族の健康を振り返るきっかけとなるよう実施しました。 体験後には栄養診断に基づき、レシピ配布や集団健診の案内、健康づくりに関す るイベントの情報提供、アンケート調査を行いました。「SAT で楽しく学べた。子ど もたちの体づくりにとても良い食育講座でした」「勉強になりました。料理をとりか えるだけで栄養がこんなに変わるのが目に見えて良い」などの感想、ご意見をいた だきました。  	場所	回数（回）	人数（人）	保育所（保護者）	5	34	小学校（保護者）	1	2	幼児健診会場	8	26	マタニティカフェ	3	5	父母教師会（PTA）研修	1	19
場所	回数（回）	人数（人）																	
保育所（保護者）	5	34																	
小学校（保護者）	1	2																	
幼児健診会場	8	26																	
マタニティカフェ	3	5																	
父母教師会（PTA）研修	1	19																	

【様式 2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	沖縄県
取組市町村名 取組団体・企業名	与那国町
取組の名称	15の春食育教室
実施時期	12月15日
取組内容	【対象】与那国中学校3年生・久部良中学校3年生 【内容】与那国町には高校が無いので、中学を卒業した子どもたちは親元を離れます。自炊をしたり、外食や中食で自分に合った食事を選択したり「食の自立」も始まります。この事業は、15の春に向けて家庭や学校からだけではなく、地域からも食の大切さを伝えていくことを目的にしています。役場長寿福祉課が中心となり、教育委員会、中学校2校、ヘルスメイトと連携した事業です。 ヘルスメイトと一緒に与那国島の郷土料理を調理実習しました。メニューは下記のとおりです。家ではあまり料理をしない子も試行錯誤しながら友達と協力して行っていました。普段から家で手伝っている子は手際よく進め、みんなから羨ましがられていました。 会食は迎えに来た保護者と一緒に食べました。「楽しかった」「疲れた」と感想を言いながら楽しく食べられました。 また、会食後にはヘルスメイトから郷土料理の話、管理栄養士から自炊冊子「ドゥヌ ハイムヌや ドゥヌドゥーシ クルン（自分の食事は自分で作る）」にそった自炊の話を聞くことができました。 <献立> じゅーしー、クシティ入りかき揚げ、パパイヤチャンプルー、与那国みそ汁 (試食：冬瓜のきつぱん風)



【様式 2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	沖縄県（八重山保健所）
取組市町村名 取組団体・企業名	（主催）沖縄県八重山保健所（共催）沖縄県栄養士会八重山部会、沖縄県食品衛生協会八重山支部、八重山調理師会、3市町食生活改善推進協議会、沖縄県飲食業生活衛生同業組合八重山支部
取組の名称	ヘルシーメニューコンテスト～私の手づくり朝ごはん～の開催
実施時期	令和元年7月～令和2年1月
取組内容	八重山保健所では、地域の食に係わる関係機関（栄養士会、食品衛生協会、調理師会、飲食業生活衛生同業組合、3市町食生活改善推進協議会）と共催し、管内の高校生を対象にヘルシーメニューコンテストを開催しました。当コンテストは、高校生自らが健全な食生活について考え、朝食の大切さについて理解するとともに、バランスの良い朝ごはんの献立を作成できることを目標に平成17年度より開催しています。 令和元年度は、「バランス朝ごはん」の部門へ、管内3高校と特別支援学校（高等部）より102点と、昨年度の55点を大きく上回る作品応募がありました。審査基準として、①バランスの良い組み合わせであること、②野菜、きのこ、海藻類を総重量約140g以上使用していること、③油控えめであること、④身近な食材を活用していること、⑤30分程度で作れること、⑥おいしいこととし、一次、二次の書類審査を行い、入賞者を決定、表彰式（最優秀賞1点、優秀賞5点、優良賞6点、特別賞1点）を開催しました。  表彰式（集合写真）  最優秀賞作品 「たっぷり野菜の鮭定食」